

各地の状況

北海道



北海道の景況は、輸出が横這いとなったものの、住宅建築が持ち直すなど、持ち直し。

個人消費は、乗用車販売が増加したほか、スーパー販売、コンビニエンスストア販売も増加し、持ち直し。住宅建築は、貸家、分譲住宅が増加し、持ち直し。設備投資は、製造業、非製造業ともに投資を積み増す動きがみられ、緩やかな持ち直し。公共工事は、独立行政法人等、道で増加し、緩やかな持ち直し。輸出は、中国向け魚介類・同調製品が減少したものの、鉄鋼くず、有機化合物、船舶が増加し、全体では横這い圏内。

生産活動は、一般機械、パルプ・紙・紙加工品が増加し、上向き。観光は、国内客、外国人客ともに増加し、好調。雇用は、有効求人倍率が上昇し、回復。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢

(注) 景況判断の文言は、会員銀行からの報告をもとに当協会で行きまとめたもの。